

令和8年度 音楽科 第2学年 年間評価計画

月	■題材名 ●教材	時数	題材の目標	知識技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
4~6	■曲の形式を生かして ●〈歌唱〉「浜辺の歌」	4	曲想を感じ取り、形式を生かしてふさわしい表現を工夫しよう。	曲想と形式、歌詞との関わりについて理解し、楽曲に関わる知識、音域や強弱に応じた発声などの技能が身につけている。	歌唱表現に関わる知識（曲想と形式、歌詞との関わり）や技能（音域や強弱に応じた発声）を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
4~10	■管楽器の音色と仕組み ●〈器楽〉「管楽器」	4	管楽器の音色と仕組みに関わらせて音色を味わい、楽器に親しもう	管楽器の音色と奏法について理解することができている。	管楽器に関わる知識を得たり生かしたりしながら、言語表現を創意工夫している。	管楽器に関わる知識を得たり生かしたりしながら、管楽器に関する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
5~6	■曲想と音楽の構成に関わらせて ●〈鑑賞〉「交響曲第5番」	3	ソナタ形式、フーガなどによる曲の構成と曲想に関わらせて味わいながら鑑賞しよう。	楽曲に関わる知識、曲想と動機の現れ方、ソナタ形式やフーガの構造に関わりについての知識が身につけている。	鑑賞に関わる知識（曲想と動機の現れ方、ソナタ形式やフーガの構造に関わり）を得たり生かしたりしながら、音楽のよさを味わって聴き、音楽表現の共通性や固有性について考えている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら音楽の良さや美しさを味わって聴き、曲や演奏に対する評価と根拠について自分なりに考える学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
7~10	■曲想の変化と音楽の違いを理解して ●〈鑑賞〉「展覧会の絵」	4	音楽以外の内容を音楽でどのように表現しているのか、楽曲の特徴と関わらせて鑑賞しよう	「展覧会の絵」の曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史についての知識を身につけている。	「展覧会の絵」観賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、曲や演奏に対する評価と根拠について自分なりに考えている。	「展覧会の絵」の観賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習に取り組むことができている。
9~10	■音符のつなげ方によるリズムの違いを理解して ●〈創作〉「記譜法」	2	リズムの組み合わせや反復を工夫し、音符のつなげ方によるリズムの違いを理解して創作しよう。	リズムの反復や組み合わせによるリズムパターンの特徴を理解し、指定された条件に沿って音符をつなげる技能が身につけている。	創作に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある表現を創意工夫している。	創作に関する知識、技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
10~11	■曲想や声部の役割を感じ取って ●〈歌唱〉「ぼくはぼく」	3	曲想を感じ取りながら声部の役割を生かして表現したり、音楽の構成を理解して鑑賞したりしよう	音楽の構造と曲想との関わりについての知識、歌詞の内容や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	歌唱表現に関わる知識（音楽の構造と曲想との関わり）や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
11	■雅楽の背景を理解して表現の特徴を聴き取って●〈鑑賞〉「雅楽「越天楽」」	4	さまざまな雅楽の共通点や相違点を考え、表現の特徴を捉えて鑑賞しよう。	雅楽の音楽的な特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについての知識が身につけている。	鑑賞に関わる知識（雅楽の音楽的な特徴とその背景となる文化や歴史との関わり）を得たり生かしたりしながら音楽のよさや美しさを味わって聴き、生活における音楽の意味や役割について考える。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら音楽の良さや美しさを味わって聴き、曲や演奏に対する評価と根拠について自分なりに考える学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
11~2	■曲想や声部の役割を感じ取って ●〈歌唱〉「合唱コンクール各クラス自由曲」	9	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。	曲想を感じ取りながら声部の役割を生かして表現したり、音楽の構成を理解して鑑賞したりしよう	音楽の構造と曲想との関わりについての知識、歌詞の内容や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	歌唱表現に関わる知識（音楽の構造と曲想との関わり）や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。
3	■曲想を豊かに感じ取って ●卒業式歌	2	曲想を感じ取りながら声部の役割を生かして表現を工夫しよう。	音楽の構造と曲想との関わりについての知識、歌詞の内容や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	歌唱表現に関わる知識（音楽の構造と曲想との関わり）や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。

計 35

< 評価基準 >

(Ⅰ)定期テスト,実技テスト,鑑賞プリント,小テストなど (Ⅱ)定期テスト,実技テスト,鑑賞プリントなど (Ⅲ)定期テスト,実技テスト,鑑賞プリント,鑑賞レポート,小テストなど